

健康商談室

认知症的基础知識⑥

上一期，我们刊登了“认知症的症状”，这一期，我们打算就“认知症的病情发展”，为您作一下介绍。

认知症的病情发展

◆认知症的病情发展因人而异

在这里，让我们来看一下“阿尔茨海默氏认知症”和“脑血管性认知症”的病情发展过程。

◎阿尔茨海默氏认知症的病情发展过程

阿尔茨海默氏认知症的一个很大的特点，就是缓缓发病，渐渐发展。患者随着记忆力的徐徐下降，最终无法料理自身的日常生活。

健康相談室

認知症の基礎知識⑥

前号は「認知症の症状」を扱いましたが、今号では「認知症の経過」について紹介します。

認知症の経過

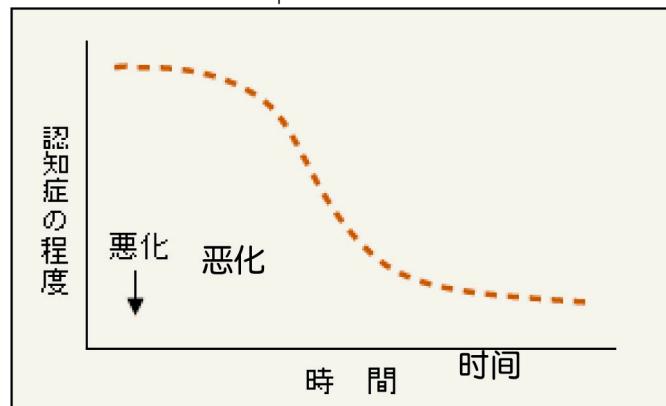
◆認知症の経過は、さまざまです。

ここでは、「アルツハイマー型認知症」と「脳血管性認知症」の経過を紹介します。

◎アルツハイマー型認知症の経過

アルツハイマー型認知症の大きな特徴は、緩やかに発症し、徐々に進行していくことです。記憶の低下とともに、日常生活にも支障をきたすようになります。

认知症的程度



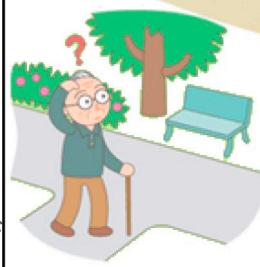
軽度



轻度

記憶障害のために、鍋を焦がしたり、仕事の能率が悪くなるなどの変化があります。料理の手順が悪くなったり、買い物で

中等度



中度

場所の感覚が不確かになります。最初は慣れないところでで

高度



重度

高度になると、ほとんどすべて

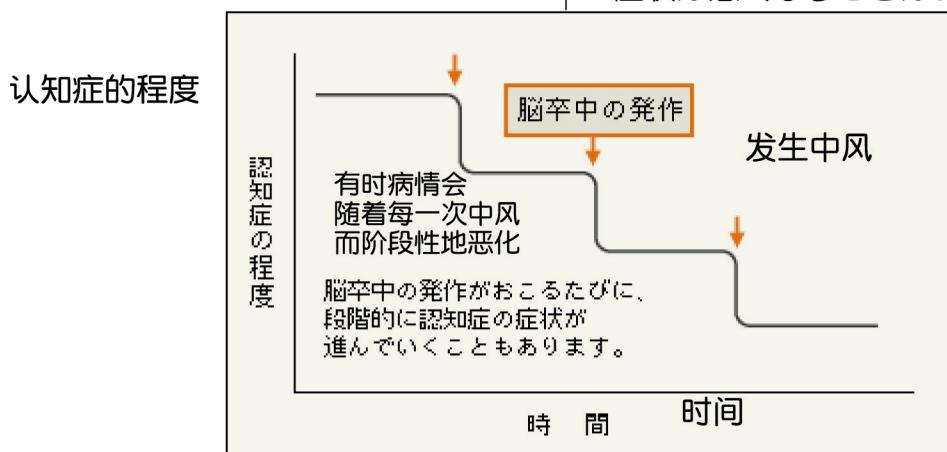
<p>同じ物をいつも買ってきてしまうこともあります。軽度の時期では主に日付とか時間の感覚がふたし不確かになります。</p> <p>由于出现记忆障碍，所以会发生将锅烧焦，或是工作效率下降的情况。有时还会出现不知道怎么做菜，或是反复买回来同样的东西等现象。症状较轻的时期，主要表现为日期及时间的概念开始模糊。</p>	<p>すが、次第に慣れたところでも道がわからなくなったりします。また、気候にあった服を自分で選んで着たりすることができにくくなります。この時期では自分で服薬を管理することはできません。中等度になると時間に加えて場所がよくわからなくなります。日常生活では時々は実際に手を貸さないと生活が難しくなります。</p> <p>场所・方位的概念开始模糊。开始是弄不清没走惯的路，其后，即便是走惯了的路，也会迷路。此外，还会丧失根据天气情况选择穿着的能力。病情发展到这个阶段的话，患者已经不可能自行吃药或保管药。中度患者随着时间的推移，还将失去场所概念。此时，如果没有帮忙的话，患者有时会无法料理自身的日常生活。</p>	<p>の日常生活場面で介助が必要になります。同居している家族の顔や家の中でもトイレの場所がわからなくなったりします。典型的なアルツハイマー型認知症では高度になっても、その場をとりつくろう応答は得意です。</p> <p>病情发展到严重的话，患者的日常生活就基本上需要他人照料了。患者会不认识住在一起的家人，或是不知道家中的厕所在哪儿。典型的阿尔茨海默氏认知症，即使病情发展到了重度，患者也会表现出很善于自我遮掩和自圆其说的特点。</p>
--	---	---

◎脳血管性認知症の病情发展過程

脳血管性認知症の症状、有时会随着中风而恶化。

◎脳血管性認知症の経過

脳血管性認知症は、発作によって認知症の症状が悪くなることがあります。



[未完待續]

摘自《认知症之基础知识》(关于认知症的网页 www.e-65.net)

[²² 続<]

「認知症の基礎知識」(認知症を知るホームページ www.e-65.net) より抜粋